

News Release

日本をおいしくする

SHOWA

昭和産業株式会社

経営企画部広報課

〒101-8521 東京都千代田区内神田 2 丁目 2 番 1 号
(鎌倉河岸ビル)

TEL. 03(3257)2042 FAX. 03(3257)2097

<http://www.showa-sangyo.co.jp>

平成 23 年 8 月 3 日

昭和産業株式会社 平成 24 年 3 月期第 1 四半期決算の発表について

昭和産業株式会社(社長:岡田茂)の平成 24 年 3 月期第 1 四半期連結決算は、売上高 565 億 70 百万円、経常利益 23 億 94 百万円となりました。平成 24 年 3 月期通期連結業績予想については、平成 23 年 5 月 23 日に公表した業績予想からの変更はなく、売上高 2,320 億円、経常利益 71 億円を見込んでおります。

【平成24年3月期第1四半期連結決算】

当第 1 四半期連結累計期間の我が国経済は、東日本大震災とその後の原発事故や電力不足などの影響もあり依然として厳しい環境にありました。

食品業界におきましても、景気低迷に震災後の自粛ムードが拍車をかける厳しい状況となりました。

原料穀物相場につきましては、昨年の急騰以来、米国の悪天候などの影響もあり、小麦、大豆、菜種、とうもろこしの全てにおいて高値で推移しております。特に、とうもろこしの価格は、中東情勢の不安によるエタノール用の需要もあり、史上最高値を更新した上に、小麦価格を上回るという現象も生じております。

このような状況の中、当社グループは、2009 年(平成 21 年)よりスタートした「中期経営計画 09-11」の 5 つの基本戦略「①財務体質の強化」「②成長分野への注力」「③基盤事業の再成長」「④グループシナジーの追求」「⑤CSR 経営の推進」の下、具体的な施策の推進に努めてまいりました。

これらの結果、当第 1 四半期の経営成績は、連結売上高は 56,570 百万円と前年同期に比べ 2,758 百万円(5.1%)の増収となりました。営業利益は 1,934 百万円と前年同期に比べ 273 百万円(12.4%)の増益、経常利益は 2,394 百万円と前年同期に比べ 31 百万円(1.3%)の増益、四半期純利益は 1,499 百万円と前年同期に比べ 633 百万円(73.1%)の増益となりました。

なお、東日本大震災により、当社の鹿島工場及び船橋工場が被災しましたが、3 月末までに通常操業に復旧したため、当第 1 四半期連結累計期間において、震災による生産活動への直接的影響はありません。

【平成24年3月期連結業績予想】

第 2 四半期以降も為替や穀物の相場動向、原発事故に伴う社会不安や電力不足など、当社グループを取り巻く経営環境は不透明な状況が続くものと予想されますが、平成 23 年 5 月 23 日に公表した平成 24 年 3 月期(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)の連結業績予想につきまして変更はなく、売上高 2,320 億円(前年同期比 8.6%増収)、営業利益 69 億円(前年同期比 32.1%増益)、経常利益 71 億円(前年同期比 23.4%増益)、当期純利益 37 億円(前年同期比 790.4%増益)を見込んでおります。

以上

この件に関するお問合せ

昭和産業株式会社 経営企画部(猪野浩)まで

TEL: 03-3257-2042

FAX: 03-3257-2097